



みんなで作る まち・ひと・
きぼう 次の時代へ続く留萌

令和4年度 留萌市 市政懇談会

■ 本日の出席者

市長

なかにし しゅん じ
中西俊司

副市長

わた なべ とし ゆき
渡辺稔之

教育長

たか はし かず ひろ
高橋一浩

地域振興部長

かい の さとし
海野聡

■本日のスケジュール
《 18 : 30 ~ 20 : 00 》

- 1 開会
- 2 市長挨拶
- 3 説明
- 4 意見交換
- 5 その他
- 6 閉会



2 市長挨撻



3 説 明

市政執行方針
～ 5つの実行 ～

1 期目の主な施策

※ 1 期目 平成 3 0 年 3 月 1 0 日 ~ 令和 4 年 3 月 9 日

1 期目（2018～2021）の主な施策

強固なスクラム

経済界

市役所

市議会

道の駅るもい開業、みなとオアシス登録

冬のスポーツ環境整備に向けた圧雪車の導入

官民連携による公共施設整備検討会議の立ち上げ

自衛隊駐屯地要望活動の開始

地元高校へのICT支援

民間事業者との連携推進、市役所へ民間人材の受入

道の駅るもい「屋内交流・遊戯施設」の整備

高齢者等世帯へのごみ搬出支援

2021

2020

寺子屋るもいっこ事業開始

新規漁業就業者支援制度創設

2019 待機児童対策と小規模保育事業所「すまい留」開設支援⇒R4待機児童解消

中学生までの医療費無償化、病児保育の開設

市立病院への緊急的な政策支援

JR留萌本線沿線自治体会議の設置

温水プールるもの再開、期間延長(3か月)

2018

屋内交流・遊戯施設「ちやいるも」

・親子や家族で時間を過ごせるくつろぎの『空間』と、地域特産品などの『魅力』を発信する道の駅の新たな『交流拠点』

・ゴールデンウィーク期間中の利用者は、12,094人



4月29日オープン



これからの 市政の基本方針 (5つの実行)



市政執行方針 ～ 5つの実行 ～

1

市民の生活力向上

市民誰もが生き生きと働ける元気なまちを目指し、地域産業の活性化の強化と、地元企業への積極的な支援により雇用の創出に取り組みます。

2

活気ある元気なまちづくり

市民・企業・行政が一体となり、留萌の自然環境を最大限に活かした活力ある地域づくりの基盤整備と特産品開発の強化、留萌ブランドの向上を目指します。

3

教育・子育て環境の充実と子どもたちの夢の実現

地域で子育てを支え合う機能の充実や、医療費無償化を高校生まで拡充し子育て世帯の負担の軽減と地元高校も含めた地域の特色ある教育環境やスポーツ、文化活動の充実を目指します。

4

市民の暮らしが安心できるまち

市民の命と財産を第一として、市民生活に関わる支援を柔軟かつ迅速に行い、地域医療の強化と、市民が利用しやすい利便性の高い公共サービスの導入に向けた環境整備を加速化します。

5

確かな財政運営と信頼

いかなる情勢であっても、市民生活に影響を及ぼさないよう、財政見通しの状況について、広報誌などを通じて市民に公表していくとともに、攻めと守りの堅実な財政運営を進めていきます。

1

市民の生活力向上

若者に魅力ある雇用の場を創出

起業や新たな分野の事業転換を目指す地元
企業支援

1次産業従事者の経営安定化

脱炭素社会の実現と洋上風力誘致等の新たな
産業づくり

○ゼロカーボンへの取り組みと洋上風力発電誘致



・国では、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、「洋上風力発電」を再生可能エネルギーの主力電源化に向けた切り札とし、国内における案件形成を目指しています。

留萌市としても、当地域のポテンシャルの大きな「風力」を、特色あるエネルギーとして活用することで、国全体の気候変動対策に貢献ができ、さらに、地元産業への好影響が期待できることから、海域利用に向けた地元の合意形成を図りながら、洋上風力発電誘致を目指していきたいと考えています。

重要港湾「留萌港」が、日本海沿岸における洋上風力発電事業における資機材の積み上げや組み立てなどの「拠点港」として、重要な役割を果たせるよう、国とも協議を進めています。



2

活気ある元気なまちづくり

道の駅るもいの実現による交流人口増加と経済規模拡大

地元企業と連携した特産品開発、販売促進

国内外への富裕層に向けた留萌ブランド強化

音楽合宿の受け入れによる滞在型まちおこしの推進

○アウトドア観光の推進と道の駅エリアへの拠点施設整備

モンベルアウトドアビレッジ
(高知県本山町)



市街地エリア

総面積7.8haの地区公園
屋内交流・遊戯施設
「ちやいるも」



留萌市 × mont-bell

るもいアウトドア
周遊ルート



日本海に沈む夕陽



天売島



道の駅るもい



暑寒別岳

アウトドア目線での観光グランドデザインによる地域活性化を目指します。

〇ふるさと納税を通じた留萌のPR、特産品づくりの推進



・戦略的なふるさと納税の獲得と留萌ブランドの発信へ

・JALから職員派遣をいただき、ファーストクラスのシェフ監修による食資源のPRやJALふるさと納税サイトでの富裕層向けの返礼品開発を進めています。



・今年度、新たに「ふるさと納税課」を新設し、留萌を応援する関係人口の拡大と、企業との連携により返礼品の充実を図りながら、ふるさと納税額のアップと留萌の発信力の強化を図ります。

ふるさと納税の拡充

市内への経済効果と、子育て支援や乳幼児医療の無償化、高齢者の健康増進やゴミ出し支援などの市民サービスの財源として活用しています。



3

教育・子育て環境の充実と子どもたちの夢の実現

保育事業者と連携した保育士確保と子育て支援

高校生等までの医療費の無償化による子育て世帯の負担軽減

ハイブリッド型学習環境の導入と未来志向型教育の推進

スポーツ・文化活動を通じた夢の後押し

寺子屋・るもいっこ事業の充実強化

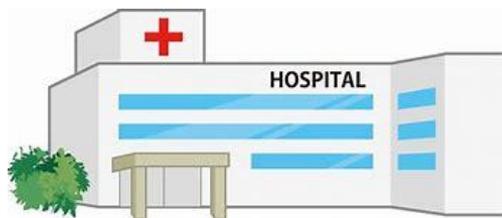
3

教育・子育て環境の充実と子どもたちの夢の実現

○高校生等までの医療費の無償化による子育て世帯の負担軽減

■これまで

「中学生以下の入院、通院に係る医療費の無償化」



■令和4年10月診療分から

「高校生等(満18歳の年度末)までに拡充」



3 教育・子育て環境の充実と子どもたちの夢の実現

○デジタル教材を活用した教育の質の向上のほか、地元高校で安心した教育環境の支援

北海道留萌市と学校法人河合塾との 連携と協力に関する包括連携協定調定式



・1人1台端末を活用し、ひとりひとりに合わせたICTを活用した学習支援や、オンラインでの特別講座の開催など、地元高校での進学率を高め、教育環境の向上を支援します。



・河合塾との包括連携協定の締結（2021.11月）

・生徒と保護者を対象とした進路講演会の実施や、模試、検定料の補助などのほか、医療費無償化を高校生まで拡充し、地元高校で安心した教育環境や、子育て世帯の負担軽減を図ります。



3 教育・子育て環境の充実と子どもたちの夢の実現

○卓球を通じたまちづくりと子ども達のチャレンジを後押し



・(株)VICTASとの包括連携協定の締結（2021.8月）

・高齢者の健康増進や子ども達が積極的に卓球に触れる環境を目指し、コミセンや児童館での卓球環境を整備し、幅広い世代が卓球に触れることのできる環境づくりを進めます。

・高いレベルの技術指導と練習環境を整備し、全道、全国に通用する選手の育成や、地元高校の部活動を支援します。
また、留萌へ越境進学する子ども達の受入環境づくりも進めます。



4

市民の暮らしが安心できるまち

新型コロナウイルス感染症に対応した医療体制整備

救急・周産期・小児医療の診療体制維持と地域医療の確保

高齢者への見守り活動、ごみ収集支援の実施

「ふるも」「はーとふる」「るもい健康の駅」による市民の健康促進

市民の生命、安全を守るための防災、防犯体制の強化

JR留萌本線存続問題の早期解決と駅周辺地区の賑わいの再生

陸上自衛隊留萌駐屯地の活動体制の維持

地域社会のデジタル化に向けた取り組みの推進

○新型コロナウイルス対策と安心した医療体制の確保

・ワクチン接種の推進と救急搬送体制の充実強化



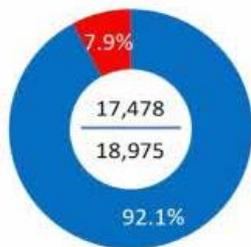
・新型コロナウイルス感染症に対応した「重点医療機関」として、留萌市立病院が感染症病床の確保や、市内はもとより管内医療圏全体での、感染症患者の受入、検査体制を整備しています。また、コロナ禍においても、地域にとって必要不可欠な救急・小児・周産期医療の提供体制維持に向け、医師確保による診療体制の維持に努めています。

接種対象者数
(5歳以上) 18,975 人 (令和4年3月末現在)

接種済数 1回目 17,478 人 2回目 17,285 人 (令和4年3月31日現在)

5歳以上 1回目

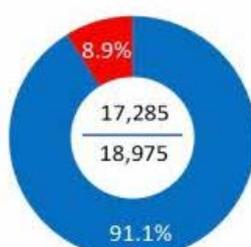
■接種済 ■未接種



令和4年3月末現在

5歳以上 2回目

■接種済 ■未接種

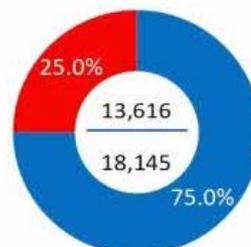


接種対象者数
(18歳以上) 18,145 人

接種済数 3回目 13,616 人

12歳以上 3回目

■接種済 ■未接種



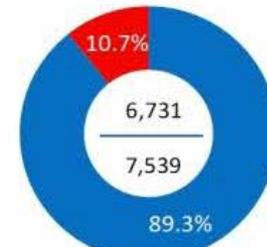
令和4年4月29日現在

接種対象者数
(65歳以上) 7,539 人

接種済数 3回目 6,731 人

うち65歳以上 3回目

■接種済 ■未接種



○JR留萌本線問題の解決と交通手段の確保



・地元負担により維持することが困難なJR留萌本線については、新たなまちづくりの機会と捉え、廃線を受け入れると共に、コロナ禍により経営が厳しいバス、タクシーを活用した、新たな交通手段の確保や、道の駅周辺エリアの再整備を実現させます。

現在、検討中の代替交通（案）

- ①早朝、夜間での留萌駅、深川駅間の直通乗合タクシーの運行(予約制)
- ②留萌旭川線の確保と、一部速達便の運行



○地域社会のデジタル化対応

ガラケー利用者 & スマホ初心者
大歓迎

受講料
無料

買う前に…楽しくわかる

スマホ体験教室

留萌市では、スマートフォン未所有者、スマートフォン操作に不慣れな市民を対象とした、初心者向けのスマホセミナーを開催します。
スマホセミナーでは、実際のスマートフォンを操作していただく内容になりますので、初めてスマートフォンに触れる方にも楽しく学べる体験型セミナーです。
この機会にぜひご参加ください。

日時 令和 4年 3月 22日(火) 13:30~15:30 (120分)

場所 留萌市保健福祉センター“はーとふる” 2階 教養娯楽室(和室)

定員 15名

対象 スマホの未利用者(またはガラケー利用者)
スマホを利用しているが、ほとんど使っていない方(スマホ初心者)
※参加者はソフトバンク以外の利用者も大歓迎です

講師 ソフトバンク(株)

受講内容

- ・電話のかけ方
- ・文字の入力方法
- ・メールの送信方法
- ・地図アプリの使い方
- ・写真の撮り方 等

基本操作を体験していただきます。

申込方法

3月16日(水)までに
留萌市役所政策調整課
【0164-42-1809】まで
お電話ください。
(土日祝日を除く8:50~17:20)

【申込み・問い合わせ】 留萌市役所 政策調整課 0164-42-1809

・デジタル化が急速に進行する中、今後、行政手続きや情報の伝達などがスマートフォンなどのデジタル機器中心となるデジタル社会へ加速することから、情報格差（デジタル・デバイド）の是正や、マイナンバーカードの取得など、デジタル化の普及を図ります



マイナポータル

転職しても、
ずっと使えます。

行政の手続きやお知らせの届出が
オンラインで利用可能です！

マイナポータルとは？

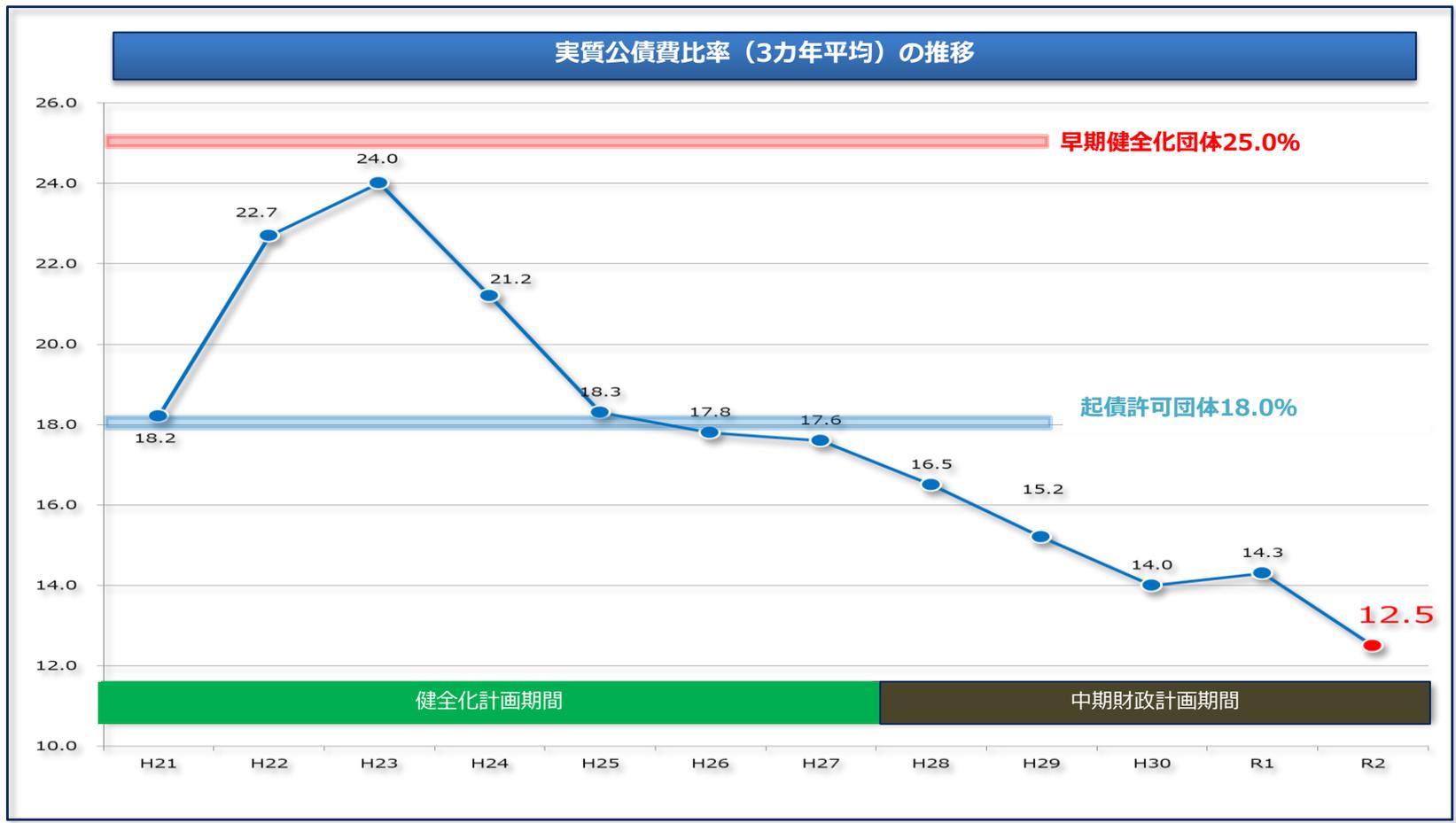
マイナンバーカードが健康保険証として利用できます

申し込み

5

確かな財政運営と信頼

留萌市はいかなる情勢でも市民生活に影響を及ぼさない財政計画を策定し、身の丈にあった攻めと守りの堅実な財政運営に努め、予算を有効活用し、市民生活に潤いや子育て支援、市外からの投資を呼びこみます。



5

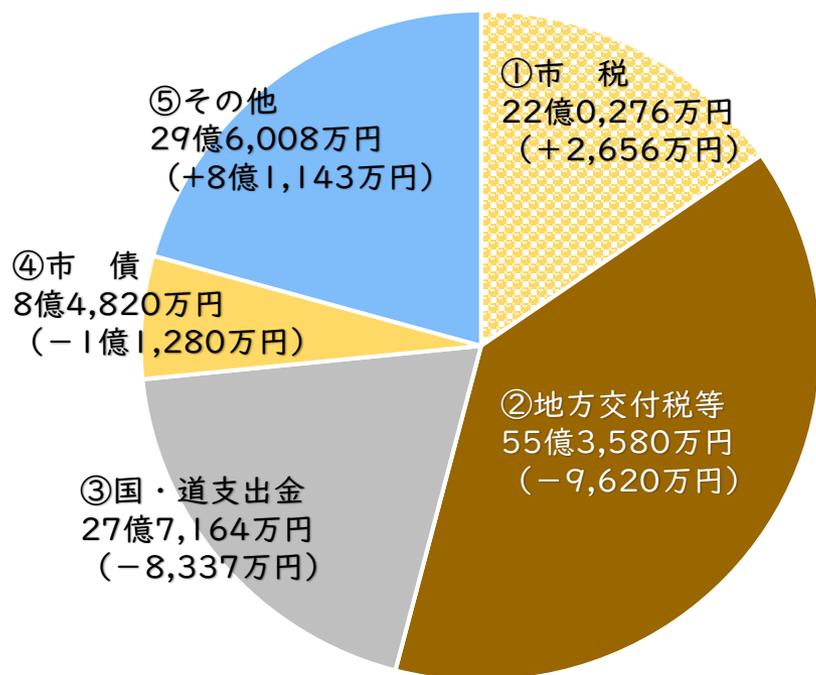
確かな財政運営と信頼

留萌市はいかなる情勢でも市民生活に影響を及ぼさない財政計画を策定し、身の丈にあった攻めと守りの堅実な財政運営に努め、予算を有効活用し、市民生活に潤いや子育て支援、市外からの投資を呼びこみます。

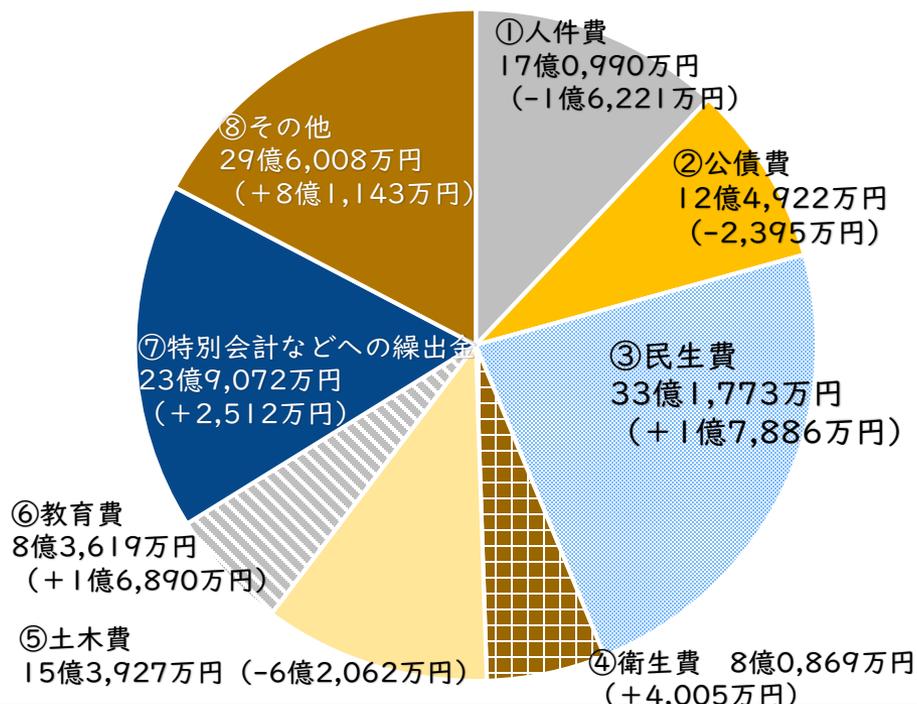
令和4年度の予算総額（一般会計）

総額 **143億1,848万円**（前年度比+5億4,562万円）

収入



支出



4 意見交換



5 その他



「みんなでつくる
まち・ひと・きぼう
次の時代へ続く留萌」

皆さんとともに・・・

ご参加ありがとうございました



END